

回議用紙

特別取扱	文書分類	大分類	35 経済	中分類	25 オリパラ	小分類	15 オリパラ	ファイル	155393 文化プログラム
文書記号		年 月 日							
文書番号		年 月 日 第 号							
保存年限		長期 まで							
宛 先				発信者				起案	令和 3年 3月23日
								決裁	令和 3年 3月25日
								公印	
								施行	
決裁権者	文書審査	丙	文書課長	文書係長	文書主任	文書取扱主任	起案者	所属	区民部オリンピック・パラリンピック推進課
									氏名
件 名									
渋谷区パラリンピック文化プログラム事業に係る特命随意契約について									
このことについて、次のとおり締結してよろしいか伺います。									
<div style="font-size: 24px; font-weight: bold; margin-bottom: 20px;">決裁状況は別紙参照</div>									

回議用紙

標記の件について、下記のとおり特命随意契約を締結する。

記

1 事業名

渋谷区パラリンピック文化プログラム事業

2 事業内容

オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典だけではなく、文化の祭典でもある。渋谷区内9大学と連携し、障がい者理解の拡大と新たな価値観を創造することを目的として、パラリンピックと日本文化を融合させたイベントを実施する。

3 契約を締結する相手方

特定非営利活動法人 MERRY PROJECT
(港区元麻布3-1-38 第5谷澤ビル7BC)

10

4 契約方法

特命随意契約による。依頼書は添付のとおり

5 特命根拠

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

渋谷区特命随意契約ガイドライン【第2号】【業務委託等】及び に該当

6 特命理由

当該事業者の代表者は、北京2008オリンピック競技大会の開会式に芸術顧問として演出を務め、平成28年度に渋谷区と共催して、リオ2016オリンピック・パラリンピック競技大会前の文化プログラムをブラジル大使館で実施した実績がある。

20

こうした実績をもとに、平成29年度は渋谷ヒカリエでの「文化プログラム」や区内小学校等での「夢のデザインプロジェクト」を行い、平成30年度及び令和元年度は国連大学本部で、令和2年度は宮下公園で区内9大学と連携した「文化プログラム」など、ダイバーシティ&インクルージョンを推進する事業を実施してきた。今年度は、東京2020大会時の「コミュニティライブサイト」の実施に向けて、「文化プログラム」などの事業規模や内容をさらに拡充していくため、これまでの経験と実績がある当該事業者と特命随意契約を締結する。

7 事業実績と経過

(1)平成29年度 2,939,490円

ア 文化プログラム

実施場所：渋谷ヒカリエ 参加人数：約5,000人

30

回議用紙

実施内容：障がい者文化団体等によるイベント他

イ 夢のメダルづくりワークショップ

実施回数：3回 参加人数：約230人

(2)平成30年度 9,277,200円

ア 文化プログラム

実施場所：国連大学本部 参加人数：約6,000人

実施内容：区内9大学や障がい者文化団体等によるイベント他

イ 夢のメダルづくりワークショップ

実施回数：3回 参加人数：約300人

ウ ウォールアートデザイン

1か所 勤労福祉会館壁面

(3)令和元年度 8,541,780円

ア 文化プログラム

実施場所：国連大学本部 参加人数：約8,500人

実施内容：区内9大学や障がい者文化団体等によるイベント他

イ 夢のメダルづくりワークショップ

実施回数：3回 参加人数：約250人

ウ ウォールアートデザイン

1か所 渋谷区スポーツセンター

エ daijobuPROJECT

啓発リーフレット 10,000部 冊子 2,000部

(4)令和2年度 8,735,870円

ア 文化プログラム(無観客・ライブ配信)

実施場所：宮下公園 再生回数：7,329回

実施内容：区内9大学や障がい者文化団体等によるイベント他

イ 夢のメダルづくりワークショップ

メダルづくり動画の作成：区立の保育園及び幼稚園に配布

ウ ウォールアートデザイン(東京2020大会開催期間の修正)

2か所 渋谷区スポーツセンター及び大山公園

エ daijobuPROJECT

10

20

30

回議用紙

冊子 2,000部

ウェブサイトの作成

10

20

30

